



株主通信

2021年3月期(第160期)
中間報告書

2020年4月1日から2020年9月30日まで

目次

- トップメッセージ 1
- SDGsへの取り組み 3
- NSK at a glance 一目でわかる決算情報 5
- NSKを訪ねて 7
- 株主ひろば 8
- 連結財務諸表(要旨) 9
- 会社情報/株式情報 10



NSKはManufacturer(製造業)としてのこだわりを大切にし、MOTION & CONTROL™を通じた価値をステークホルダーと協創し続けていきます。

株主の皆様におかれましては、一層のご指導、ご支援を賜りますようお願い申し上げます。

取締役 代表執行役社長・CEO 内山 俊弘

MOTION & CONTROL™

NSK

企業理念

NSKは、MOTION & CONTROL™を通じ、円滑で安全な社会に貢献し、地球環境の保全をめざすとともに、グローバルな活動によって、国を越えた人と人の結びつきを強めます。

経営姿勢

- 1 世界をリードする技術力によって、顧客に積極的提案を行う。
- 2 社員一人ひとりの個性と可能性を尊重する。
- 3 柔軟で活力のある企業風土で時代を先取りする。
- 4 社員は地域に対する使命感をもとに行動する。
- 5 グローバル経営をめざす。

(NSK企業理念体系より)

● 中間配当について

当期の中間配当金は下記のとおりです。

- | | |
|---------------------------|----------------------|
| 1. 中間配当金 | 1株につき10円 |
| 2. 中間配当の効力発生日
並びに支払開始日 | 2020年12月8日(火) |

はじめに

新型コロナウイルス感染症により亡くなられた方々のご冥福をお祈り申し上げますとともに、罹患されている方々には心よりお見舞い申し上げます。また、医療従事者や生活インフラを支えてくださっている皆様に深く感謝いたします。

当社グループは、従業員と関係者の安全・安心を最優先事項とし、お客様や地域の方々にご迷惑をおかけすることがないように感染予防策を徹底して事業活動を行っています。

以下、2020年度の取り組みと実績についてご報告させていただきます。

2020年度の方針と製造業としてのこだわり

2020年度は、新型コロナウイルスの感染拡大などにより不透明な事業環境の中でスタートしました。事業面では、需要回復には時間を要することを前提にしていますが、世界経済には不透明ながらも一部には回復の兆しもあり、収益確保に向けた様々な対策を実施していきます。

環境に優しく、安全・安心・快適で豊かな社会を支えるため、当社グループの存在意義であるManufacturer(製造業)としてのこだわりを大切にして、強みである摩擦の

低減、機械の動きと制御、Motion & Control™を事業領域の中核に据え、高品質な製品を安定供給するという使命を果たしていきます。

また、コロナ禍により人々の暮らしが変わり、さらにはAIや自動車技術の革新などで新たな産業やニーズが生まれる等、大きな変化が起きつつあります。このような中でも、世の中にどのような新たな価値を提供できるのか、モノ以外にどのような価値やサービスを提供できるのかということを探求していきます。

当社グループは、安全・品質・コンプライアンス・環境を4つのコアバリューとし、第5次中期経営計画から掲げているオペレーショナル・エクセレンス(競争力の不断の追求)とイノベーションへのチャレンジ(あたらしい価値の創造)を同時に行い、グローバルに信頼され、社会から必要とされる会社であり続けるために、今後も様々な取り組みを進めていきます。

連結決算の概要

当第2四半期連結累計期間(4月-9月)の世界経済を概観すると、第1四半期(4月-6月)は新型コロナウイルスの世界的な感染拡大の影響を受け、各国において景気は急速に悪化しました。その後、経済活動の再開が段階的に進められるなかで、第2四半期(7月-9月)には持ち直しの動きがみられ始めました。

日本は、個人消費の一部に足踏みもみられるなど依然として厳しい状況にありますが、世界的に自動車市場などが回復に転じたことにより輸出が増加しました。米国及び欧州では感染再拡大の懸念があるものの、生産活動が持ち直し、設備投資には下げ止まりの兆しがみられました。中国では生産活動がいち早く再開したことに加えて、政府の景気対策によって自動車販売が回復するなど持ち直ししています。

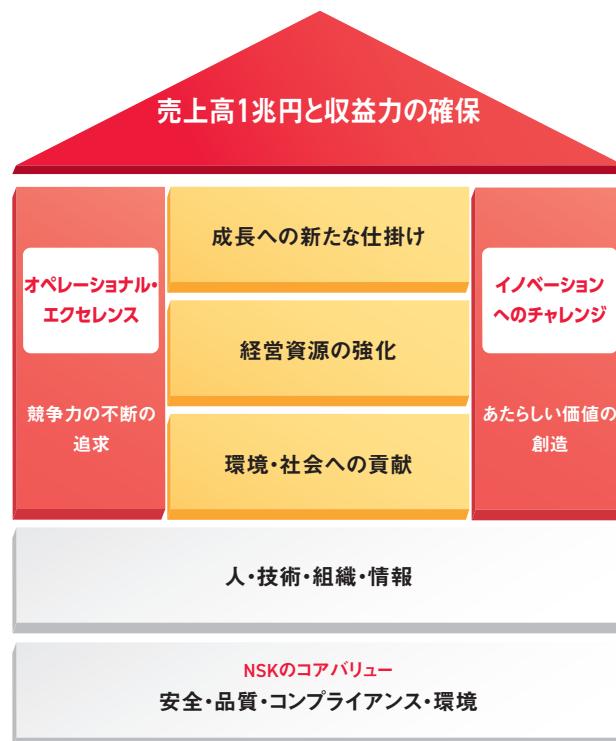
このような経済環境下、当第2四半期連結累計期間の売上高は3,158億92百万円と前年同期に比べて27.4%の減収となりました。営業損失は106億36百万円(前年同期は157億65百万円の利益)、税引前四半期損失は106億71百万円(前年同期は155億52百万円の利益)、親会社の所有者に帰属する四半期損失は122億87百万円(前年同期

は118億16百万円の利益)となりました。

当社はビジネス環境の変化にすばやく対応し、変革への挑戦を進めながら、通期営業黒字にこだわった運営を継続していきます。株主の皆様におかれましては、一層のご指導、ご支援を賜りますようお願い申し上げます。

第6次中期経営計画(2019年度~2021年度)

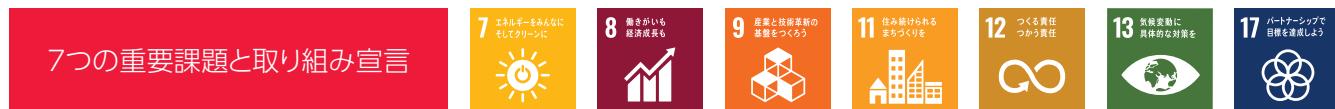
次の成長に向けた事業基盤とリソース強化



社会課題の解決を通じた事業の成長

NSKは企業理念のもと、ステークホルダーとの協創による価値創出を通じて、社会課題の解決への貢献と、企業としての持続的成長の両立を目指しています。そのための指針としてSDGsの17目標すべてを尊重するとともに、当社の事業に関連した7つの目標を重要課題として選定し、積極的に取り組みを進めています。

今回は、NSKがCO₂排出量削減や、環境に優しい自動車の普及に貢献することで、気候変動への対策に取り組む事例を紹介します。



	NSK取り組み宣言	SDGs重要課題	
1	イノベーションによって安全・安心な社会インフラ形成に貢献します。	 	
2	事業活動における環境負荷を低減し気候変動対策に貢献します。	  	
3	環境貢献型製品でムダのない社会づくり、資源の再利用、地球環境負荷の低減に貢献します。	    	
4	多様性に富んだ組織で社員の働きがいと価値創造を両立します。		
5	マルチステークホルダーパートナーシップで対話を深め、SDGsへの取り組み効果を高めます。		

「環境貢献型製品」の 拡充により 地球環境の保全に 貢献しています。



風力発電を支える風車用軸受の供給を通じて、2019年度は新たにCO₂排出量を69万トン削減することに貢献。

低フリクションハブユニット軸受の供給を通じて、2019年度は新たに自動車のCO₂排出量を28万トン削減することに貢献。



摩擦の小さいグリース／シールを採用して実現

風力発電用軸受によるCO₂削減貢献量
(万t-CO₂: 当社の算出式による推定値)



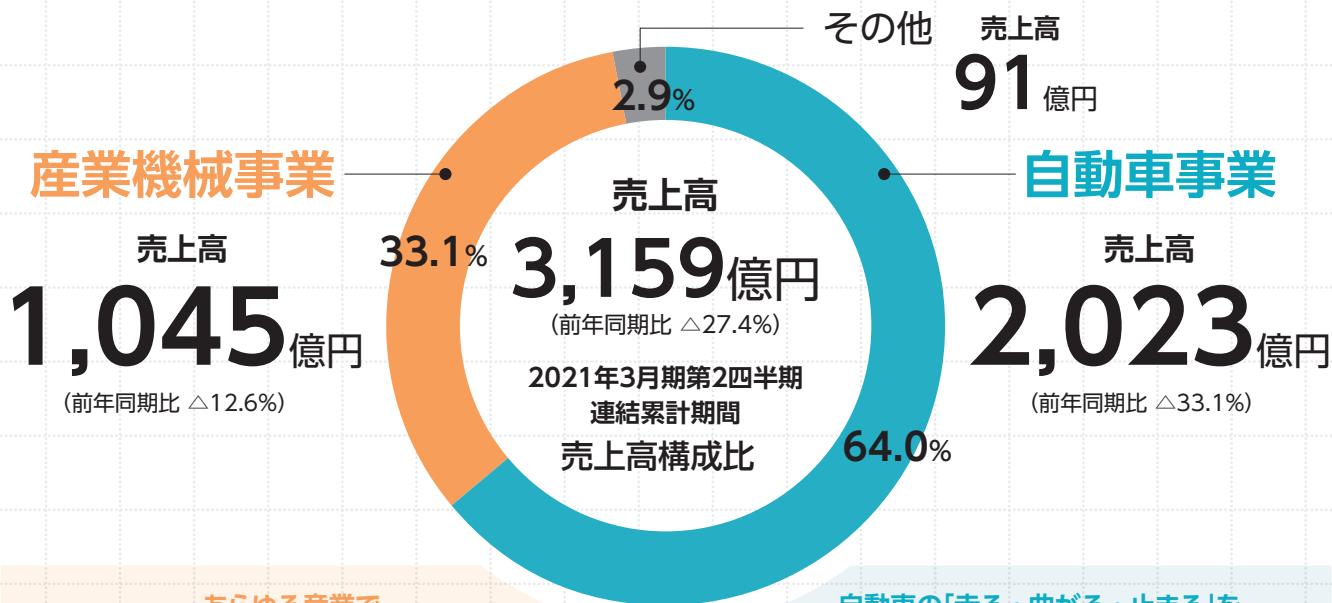
低フリクションハブユニットによるCO₂削減貢献量
(万t-CO₂: 当社の算出式による推定値)



※ CO₂ 1トンは、およそ25mプールひとつ分の体積です

NSK at a glance

一目でわかる決算情報



あらゆる産業で
活躍するNSK製品



ロボット用高剛性
薄肉アンギュラ玉軸受

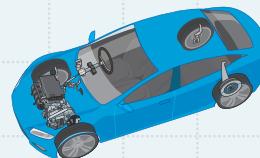


風力発電機主軸用
大型自動調心ころ軸受



データセンター用
冷却ファン用軸受

自動車の「走る・曲がる・止まる」を
支えるNSK製品



ハブユニット軸受



ニードル軸受



電動油圧ブレーキ
システム用ボールねじ



コラムタイプ電動パワーステアリング

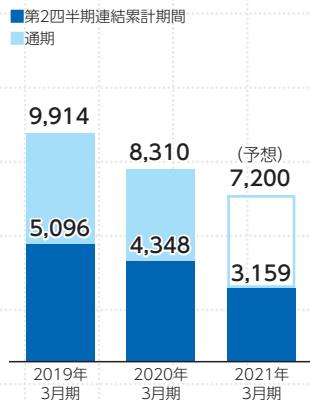
**第1四半期は新型コロナウイルスの影響による景気の急速な悪化
第2四半期は持ち直しの動き**

決算の
ポイント

- **産業機械事業**：設備投資に慎重な動きが見られ、工作機械向けを中心に需要低迷。インフラ関連（風力・鉄道）は堅調に推移。
- **自動車事業**：サプライチェーンの混乱及び生産活動停止の影響により売上減。グローバル生産台数は第1四半期急減も、第2四半期は回復に転じる。

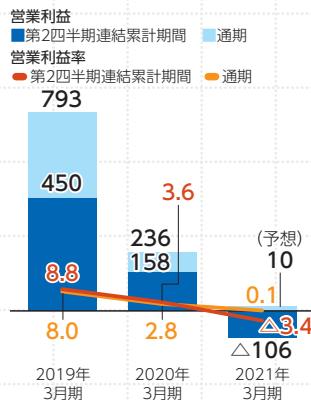
売上高

(単位:億円)



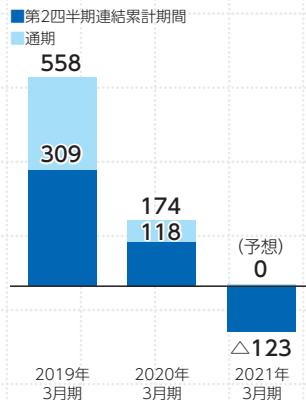
**営業利益／
営業利益率**

(単位:億円)
(単位:%)



**四半期(当期)利益
(親会社の所有者)**

(単位:億円)



1株当たり配当金

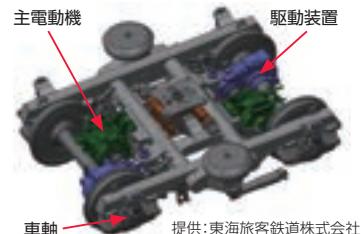
(単位:円)

	2019年3月期	2020年3月期	2021年3月期
中間	20.00	20.00	10.00
期末	20.00	10.00	(予想) 10.00
合計	40.00	30.00	(予想) 20.00

TOPICS

NSKの軸受が新型新幹線N700Sの安全性、安定性、快適性、環境性能に貢献

NSKの高機能軸受が本年7月1日に営業運転を開始した東海道・山陽新幹線N700Sに採用されています。N700Sは、東海旅客鉄道株式会社が開発した新たな時代の象徴に相応しい、安全性や安定性、快適性や環境性能など全ての面で「最高」の性能を備えた新幹線車両です。NSKの軸受は、このN700Sの駆動歯車装置、車軸、主電動機の全ての部位に採用されており、安全性、快適性、信頼性に加え、環境負荷低減に貢献しています。



提供: 東海旅客鉄道株式会社



誌上工場見学 石部工場

工場プロフィール

所在地：滋賀県湖南市石部が丘1-1-1
土地面積：187,112㎡
従業員数：759名
設立：1959年11月
主な生産品：自動車軸受

自動車軸受を製造している国内最大規模の工場を紹介します。
2019年11月に株主様を対象とした工場見学会を実施しました。



● 工場見学の際に見て頂いた軸受の製造工程

1 鍛造・旋削工程

内外輪を鍛造・旋削により、リング形状に加工します(※社外で行います)。



2 熱処理工程

硬さと^{じんせい}靱性を与えるため、熱処理を行います。



3 研削工程

全自動ラインにより、内外輪の主要箇所を研削して1000分の1ミリ単位の精度を作り上げていきます。



4 組立工程

内外輪・ボール・保持器などを全自動ラインで組み合わせていきます。



単列玉軸受の構造



5 完成検査・包装・出荷

組立が完了した軸受は、様々な角度から全数検査が行われ、高い品質を確保した後、お客様のご要望に合わせて包装・出荷されます。





石部工場長 杉村 博郎

Message 石部工場長のメッセージ

石部工場は、東海道五十三次で51番目の石部宿があった滋賀県湖南市に位置しています。主に自動車用玉軸受を製造しており、その生産高はNSKの工場の中で最大級の規模です。普段目にすることが少ない自動車用の軸受は、安全で快適な乗り心地、更に低燃費の実現に貢献しています。国内に留まらずアメリカや中国など海外11工場の支援を行っており、世界中のお客様に高品質な製品をお届けしています。石部工場は、近江商人が伝える「三方よし」の精神で、ものづくりへの想いや情熱を大切にし、皆様に愛される工場を目指しています。

株主

ひろば

株主様との
コミュニケーション

Q ベアリングを生産するにあたり、気を遣っている点は何ですか。

A ベアリングは精密部品なので、ラインでの加工や搬送時のわずかなキズも品質問題につながります。お客様が大変重要視される項目である軸受回転時の異音は、軌道面やボールのキズが起因となるケースが多いため、発生流出防止には様々な対策がとられています。

Q 他社・海外メーカーとの差別化をどのようにされていますか？

A NSKは「摩擦や摩耗を科学する」トライボロジー技術、軸受材料の研究開発に優れています。NSKの製品は、小型軽量、信頼性の高さで、自動車の省エネや耐久性向上に貢献しており、1960年代からのグローバル展開で蓄積された様々なノウハウを活かし、世界各地のニーズを満たす高品質な製品を日々生産・供給しています。

Q 人材育成や社員教育の取り組みについて教えてください。

A 強い生産現場づくりの担い手を育成するため、2005年にNSKモノづくりセンターを石部工場と藤沢工場に設立しました。次代を担う人材に、モノづくりの技術や技能を伝承するため、技能者教育では軸受の研削や組立、生産設備保全の業務、エンジニア教育では工場管理の基礎知識や最先端の生産方式について教えています。

日本精工 女子ソフトボール部

石部工場は日本女子ソフトボールリーグの1部リーグで戦う日本精工ブレイブベアリーズの活動拠点です。

強豪チームに果敢に挑むブレイブベアリーズに、熱いご声援のほどよろしくお願い致します。



詳しくはこちら↓
<https://www.nsk-bravebears.com/>

四半期連結財政状態計算書

単位：百万円

科 目	2021年3月期 第2四半期 連結会計期間 (2020年9月30日)	2020年3月期 連結会計年度 (2020年3月31日)
資産		
流動資産	507,857	466,452
現金及び現金同等物	187,401	137,298
売上債権及びその他の債権	155,899	154,226
棚卸資産	146,202	152,971
その他の流動資産	18,353	21,956
非流動資産	569,180	563,431
有形固定資産	372,495	383,978
無形資産	18,755	19,768
その他の非流動資産	177,929	159,684
資産合計	1,077,037	1,029,884
負債		
流動負債	255,528	217,939
仕入債務及びその他の債務	79,922	97,193
その他の金融負債	124,310	71,806
その他の流動負債	51,294	48,939
非流動負債	296,967	285,426
金融負債	237,734	228,707
退職給付に係る負債	19,750	18,345
その他の非流動負債	39,482	38,372
負債合計	552,495	503,365
資本		
資本金	67,176	67,176
資本剰余金	80,356	80,456
利益剰余金	388,932	405,842
自己株式	△37,314	△ 37,662
その他の資本の構成要素	4,983	△ 10,308
親会社の所有者に帰属する 持分合計	504,134	505,505
非支配持分	20,406	21,013
資本合計	524,541	526,518
負債及び資本合計	1,077,037	1,029,884

四半期連結損益計算書

単位：百万円

科 目	2021年3月期 第2四半期 連結累計期間 (2020年4月 1日 ～2020年9月30日)	2020年3月期 第2四半期 連結累計期間 (2019年4月 1日 ～2019年9月30日)
売上高	315,892	434,820
売上原価	270,666	351,539
売上総利益	45,225	83,281
販売費及び一般管理費	58,827	67,785
持分法による投資利益	612	1,231
その他の営業費用	△2,352	961
営業利益 (△は損失)	△10,636	15,765
金融収益	1,184	1,216
金融費用	1,219	1,429
税引前四半期利益 (△は損失)	△10,671	15,552
法人所得税費用	1,715	3,231
四半期利益 (△は損失)	△12,386	12,320
(四半期利益の帰属)		
親会社の所有者	△12,287	11,816
非支配持分	△98	504

四半期連結キャッシュ・フロー計算書

単位：百万円

科 目	2021年3月期 第2四半期 連結累計期間 (2020年4月 1日 ～2020年9月30日)	2020年3月期 第2四半期 連結累計期間 (2019年4月 1日 ～2019年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー	13,945	40,232
投資活動によるキャッシュ・フロー	△18,910	△ 26,637
財務活動によるキャッシュ・フロー	54,232	△ 7,611
現金及び現金同等物に係る換算差額	835	△ 3,388
現金及び現金同等物の増減額 (△：減少)	50,103	2,595
現金及び現金同等物の期首残高	137,298	129,965
現金及び現金同等物の四半期末残高	187,401	132,560

※四半期連結財務諸表は、国際会計基準(IFRS)に基づいて作成しています。

会社概要

会社名	日本精工株式会社 (NSK Ltd.)
本社	東京都品川区大崎一丁目6番3号
設立	1916年(大正5年)11月8日
資本金	672億円
従業員数	8,053名 (NSKグループ 30,309名)
主な事業内容	産業機械軸受、精密機器関連製品、 自動車軸受、自動車部品の製造及び販売

役員

取締役(代表執行役社長)	内山 俊弘	執行役	伊集院誠司
取締役(代表執行役副社長)	野上 宰門	執行役	石川 進
取締役(代表執行役専務)	市井 明俊	執行役	阿知波博也
取締役	榎本 俊彦	執行役	近江 勇人
取締役*	馬田 一	執行役	村田 珠美
取締役*	望月 明美	執行役	継本 浩之
取締役*	岩本 敏男	執行役	ジャパン・カル・サチス
取締役*	藤田 能孝	執行役	田所 久和
取締役*	永濱 光弘	執行役	大竹 成人
執行役専務	麓 正忠	執行役	武村 浩道
執行役専務	後藤 伸夫	執行役	早田 龍史
執行役専務	吉清 知之	執行役	ウルリッヒ・ナス
執行役専務	御地合英季	執行役	尾崎美千生
執行役常務	宮崎 裕也	執行役	鬼頭 雅人
執行役常務	山名 賢一	執行役	泉水 夏樹
執行役常務	三田村宣晶	執行役	岡 秀典
執行役常務	新子 右矢	執行役	ファイアン・パーソンズ
執行役常務	明石 邦彦	執行役	宮田 慎司
執行役常務	高山 優	執行役	村山 玄
執行役常務	郁 国平		
執行役常務	鈴木 啓太		

* 社外取締役

株式の状況

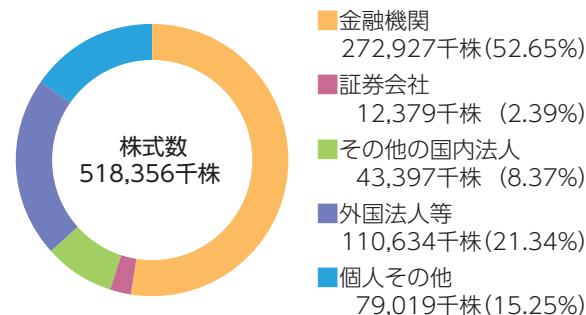
発行可能株式総数	1,700,000,000株
発行済株式総数	518,356,880株 (自己株式 32,911,224株を除く)
株主数	52,306名

大株主

株主名	所有株式数 (千株)	持株比率 (%)
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	51,661	9.97
株式会社日本カストディ銀行(信託口)	31,566	6.09
明治安田生命保険相互会社	27,626	5.33
日本生命保険相互会社	27,543	5.31
富国生命保険相互会社	22,400	4.32
株式会社みずほ銀行	18,211	3.51
日本マスタートラスト信託銀行株式会社トヨタ自動車口	10,709	2.07
トヨタ自動車株式会社	10,000	1.93
日本精工取引先持株会	8,979	1.73
株式会社日本カストディ銀行(信託口5)	7,872	1.52

(注) 持株比率は、自己株式(32,911千株)を控除して計算しています。

所有者別分布状況



株主メモ

事業年度	4月1日～翌年3月31日	各種手続のお取扱い店	証券会社等に口座をお持ちの場合
定時株主総会	6月	(住所変更、株主配当金受取り方法の変更等)	お取引の証券会社等
配当の基準日	期末配当金 3月31日 中間配当金 9月30日	公告方法	証券会社等に口座をお持ちでない場合(特別口座の場合) みずほ信託銀行株式会社 本店及び全国各支店 みずほ証券株式会社 本店及び全国各支店
株主名簿管理人 特別口座の 口座管理機関	〒103-8670 東京都中央区八重洲一丁目2番1号 みずほ信託銀行株式会社		電子公告にて行います。 https://www.nsk.com/jp/ 但し、事故その他やむを得ない事由によって電子公告をすることができない場合は、東京都において発行する日本経済新聞に掲載する方法により行います。
郵便物送付先 電話お問い合せ先	〒168-8507 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 みずほ信託銀行株式会社 証券代行部 電話センター 0120-288-324 (フリーダイヤル)		

* 未受領の配当金については、みずほ信託銀行及びみずほ銀行の本店及び全国各支店でお支払いします。

企業広告新シリーズのご案内

NSKのあたらしい動きを伝える企業広告を制作しました。

詳細はスペシャルサイトでご確認下さい。



投資家情報サイトのご案内

「投資家情報」サイトに社長メッセージや決算説明資料、財務・業績情報、株式情報などを掲載しています。

➡ 投資家情報 <https://www.nsk.com/jp/investors/>

外部機関からの 評価(SRI/ESG)

財務面だけではなく、環境・社会面での高い評価を併せ持つ企業は、長期的に持続可能な成長を期待される企業と認知され、SRI (= Socially Responsible Investment 社会的責任投資)の対象としてだけではなく、幅広い投資家からますます重要視されています。NSKは、世界的にその信頼性が認められた以下の代表的なSRI/ESGインデックスに組み入れられています。(2020年10月現在)



<https://www.spglobal.com/esg/csa/indices/djsi-index-family>



<https://www.ftserussell.com/ja/products/indices/ftse4good>



<https://www.ftserussell.com/ja/products/indices/blossom-japan>



<https://www.issgovernance.com/esg/ratings/corporate-rating/>



<https://www.sompo-am.co.jp/>

※1: FTSE Russell (the trading name of FTSE International Limited and Frank Russell Company) confirms that NSK has been independently assessed according to the FTSE4Good criteria, and has satisfied the requirements to become a constituent of the FTSE4Good Index Series. Created by the global index provider FTSE Russell, the FTSE4Good Index Series is designed to measure the performance of companies demonstrating strong Environmental, Social and Governance (ESG) practices. The FTSE4Good indices are used by a wide variety of market participants to create and assess responsible investment funds and other products.

※2: FTSE Russell (FTSE International Limited と Frank Russell Company)の登録商標)はここにNSKが第三者調査の結果、FTSE Blossom Japan Index組み入れの要件を満たし、本インデックスの構成銘柄となったことを証します。FTSE Blossom Japan IndexはグローバルなインデックスプロバイダーであるFTSE Russellが作成し、環境、社会、ガバナンス(ESG)について優れた対応を行っている日本企業のパフォーマンスを測定するために設計されたものです。FTSE Blossom Japan Indexはサステナブル投資のファンドや他の金融商品の作成・評価に広く利用されます。

NSK

日本精工株式会社
ホームページアドレス
▶ <https://www.nsk.com/jp/>

UD
FONT

VEGETABLE
OIL INK

ミックス
責任ある木質資源を
使用した紙
FSC
www.fsc.org
FSC® C022915